

物理リザバー・ニューロコンピューティングの社会応用に向けて
新材料・新原理を活用した

2024年第85回応用物理学会秋季学術講演会 分科企画シンポジウム
「トータルバイオミメティクス研究会」企画

Towards social applications of physical reservoir
computing using new materials and new principles

2024年 9月 19日 (木)
9:30~17:30

開催場所：朱鷺メッセ&オンライン



トータルバイオミメ
ティクス研究会HP

西田三博 (株式会社ブリヂストン)
物理リザバー計算能力向上のための有機無機複合材料の材料
設計技術

松本卓也 (大阪大学)
分子ネットワークによるインマテリアルリザバー演算

土屋敬志 (物質・材料研究機構)
イオン・電子・スピンの時空間ダイナミクスを利用する物理
リザバーコンピューティング

中根了昌 (東京大学)
絶縁性磁性体膜を連続媒質型リザバーに利用した機械学習コ
ンピューティング

義永那津人 (はこだて未来大学)
スピン波による物理リザバー計算の理論的解析

浅井哲也 (北海道大学)
シリコンCMOS物理リザバーコンピューティング

田中剛平 (名古屋工業大学)
リザバーコンピューティングによる複雑時系列パターン認識

田中啓文 (九州工業大学)
社会応用が期待されるマテリアルリザバー演算素子
(敬称略)

世話人：神吉輝夫 (大阪大学)、葛西誠也 (北海道大学)
問い合わせ先：kanki@sanken.osaka-u.ac.jp